作っただけで 終わらせない!!

被害シミュレーション&BCP活用訓

近年では、能登半島地震をはじめ全国各地で大規模災害が発生しており、三重県でも新たな災害がいつ発生してもおかしくありません。中小 企業、小規模事業者のBCP(事業継続計画)策定率は依然として低く、平時の今こそ、BCP策定に取り組む必要があります。

この講座では前半に実践型被害シミュレーション、後半にBCP活用訓練を体験することで、BCPの実効性を高めるためのノウハウを習得し、 各企業が顧客からの信用維持及び災害対応力の向上、そして企業価値の維持・向上につながることを目指します。

2025年

17時 前半13時~14時55分 **適宜休憩を とりながら 後半15時~17時 進行します

(受付12時30分~)

三重県内の中小企業・小規模企業様

・実効性のあるBCPを策定したい方

・専門家のノウハウを学びたい方

・自社でBCPを更新し、訓練や演習を通じて社内定着を目指したい方

津市桜橋2-142 JR・近鉄津駅東口より 徒歩約5分

会館利用者用駐車場有 TEL: 059-228-1122

対



譜

座

内

容

南海トラフ地震を想定した「被害シミュレーション講座」を実施します 被害と初動を"見える化"する ~自然災害シナリオ体験&BCP初めの一歩~

> スキル&ノウハウ -举両得!

自社条件に合わせて訓練を設計・実施できるノウハウを身につけます 実効性あるBCP活用を目指して~参加型で学ぶBCP活用訓練~

讗

合同会社ビーシーパートナーズ 代表 伊藤 哲夫 氏

津合同庁舎 イオン津店

三重県 社会福祉会館 ●津税務署 ●南立誠 小学校

事業継続主任管理士として企業の「BCP研修・ 訓練センター」の運営に携わり、BCP策定を支援 現在は独立して中小企業の「BCP普及活動(セ ミナー・訓練の計画・指導・実施)」と「BCPの策 定と見直しの支援 を行っている

政育文化会館 3階

ファシリテーター ・ 司 会

株式会社 百五総合研究所 地域共創事業部 研究員 前田研人

防災士/BCAO認定事業継続管理者

お申込み方法

申込期限:2025年 12月5日(金) 15:00まで

お申込みは、氏名・所属・職名・電話番号の情報を入力し、 メール または WEBフォーム より申し込んでください。

【メール】 <u>keieiconsul@hri105.jp</u>

【WEBフォーム】https://questant.jp/g/BCP20251211



お申込みは コチラから

※ご記入いただきました個人情報につきましては、必要なセキュリティ対策を講じ、厳重に管理し、第三者に提供することはありません。 なお、お申込みいただきました方には、株式会社百五総合研究所から各種ご案内をする場合があります。

「運営事務局]株式会社百五総合研究所(担当:地域共創事業部 前田、梅川)

住所: 〒514-8666 津市岩田21番27号

TEL:059-228-9105(受付時間:平日9時00分~17時00分)



実践型BCP講座 ~被害シミュレーション & BCP活用訓練 ~ 2025年12月11日(木) 三重県教育文化会館

タイムスケジュール

※適宜休憩をとりながら進行します ※時間割は進行により多少の変更 可能性がございます

前半

自然災害時被害シミュレーション講座

南海トラフ地震を想定した「被害シミュレーション講座」を実施します被害と初動を"見える化"する 〜自然災害シナリオ体験&BCP初めの一歩〜

	INCICIONAL CONTROL OF TAMACION OF THE CONTROL OF TH
時間	内容
13:00-	導入・座学- 初動の重要性と3つの時間軸を学ぶ- 4つのステップとは
13:10-	自社業務と影響整理(ステップゼロ) - 主要業務を書き出し、停止時の影響を簡易評価
13:20-	初動2日間シミュレーション演習- グループワークで抜け漏れ確認- 各グループ発表
14:10-	講師フィードバック時間軸ごとの重要行動TOP5と共通の「できない行動」事例集実行阻害要因(人・物・情報・仕組み)と改善とと
14:25-	振り返り・共有 - 個人で「気づきTOP3」を記入 - グループで共有
14:40-	全体共有・不足補足 - グループ代表が切り口 <i>ご</i> とに1つずつ気づきを発表 - 講師が不足や重要ポイントを補足
14:55-	まとめ・次のステップご案内

後半

BCP活用訓練講座

自社条件に合わせて訓練を設計・実施できるノウハウを身につけます 実効性あるBCP活用を目指して~参加型で学ぶBCP活用訓練~

大次にあるDCI 冶冶を日頂の C ・ 多加重 C 子がDCI 冶冶制体・	
時間	内容
15:00-	導入・振り返り - 自然災害時被害シミュレーション講座の振り返り
15:10-	条件提示&ミニ練習 - 共通想定条件提示(地震+津波)
15:30-	個人ワーク - 自社条件に基づき、到達目標→行動→担当者を整理
15:50-	机上訓練
16:20-	簡易原因分析&改善 - 「詰まった部分」・「困った部分」を書き出し→原因と改善案をグループで整理
16:35-	全体振返り - チェックリストで課題抽出→改善案を追記
16:45- 17:00	まとめ・社内展開手順を解説 - 講師が訓練全体の流れを再整理、学びTOP3共有